

ダイヤモンド川柳 二〇一九年三月 題 傷 立つ

足腰の 傷みとともに 暮らす日々 西沢 秀子

「ヨイショ」と 一声かけて 立ち上り 西沢 秀子

大相撲 良き立ち合いが 勝ち星に 西沢 秀子

背くらべ どんどん上へ 柱傷 谷口 明世

立って座って 孫の誕生 待つ時間 谷口 明世

腹立つが 居ないと困る お互いに 谷口 明世

脛に傷 誰でも何処かに 持っている 伊藤 直人

立候補 競馬じゃないのに 出馬する 伊藤 直人

この国に 立派な大臣 居ないのか 伊藤 直人

探しても 心の傷の 薬なし 掘 輝規

昨日の 失敗を悔いて ふるい立つ 掘 輝規

寝言でも 小言を聞けば 腹が立つ 掘 輝規

あと十日 羽傷めても つばめ来る 藤原 輝治

若者は 男が立たず カマキリか 藤原 輝治

政治家は 元号改変 目立ちがり 藤原 輝治